



明治大学情報コミュニケーション学部

追加募集

2025年度「国際交流（タイ）」募集要項

留学先	タイ・バンコク シーナカリンウィロート大学
募集人数	情報コミュニケーション学部1～4年生 【若干名】
派遣期間	2025年8月25日（月）～9月8日（月）
研修費用概算	約¥231,000
応募期間	締切：5月7日（水）正午まで ※詳細は「応募から参加までの流れ」を参照
応募資格	タイの学生との交流と学びが中心です。選考にあたっては、成績よりコミュニケーションに対する積極性や協調性などを重視します。多様な興味関心を持つ学生の応募を期待します。



プログラムについて

目的

このプログラムは、留学に強い関心がある学生はもちろん、語学力への不安などから国外に出ることにためらいを感じる学生にも有意義な経験ができるプログラムです。異なる社会や文化を背景とする学生との親密な交流から、様々な「気づき」を得られるでしょう。たとえば、私たちは日本のやり方が優れていると感じていても、それが世界に通用するわけではありません。グローバルな課題を考えるにしても、さまざまな社会の事情や現地の人々に寄りそった解決策でなくては通用しないでしょう。また、多様な背景を持つ人々と共に課題に取り組める能力は国際化が進む現代社会の中でますます必要とされてきます。難しいことはともかく、長時間、親密に外国の友人たちと交流する機会を持つことが大切で、たわいない会話からも多くの「気づき」を得られることでしょう。

現地に出向き、五感をフルに使うことで、ぜひ、みなさんの「感性」を「世界」に広げてください。また、現在、この地域とのかけ橋となって活躍する本プログラムの先輩たちの話を聞きくことができます。東南アジアの国々は現在の世界情勢を考えるにも重要な地域です。また、将来この地域の人々と関わる仕事をする人も多いはずで、先輩たちの話を聞くことは、みなさん自身のキャリアイメージを広げるのに役立つはずです。

さらに、この授業では異なる学年の明治大学との学生同士、宿をともにする2週間の合宿研修という面もあります。サークルや通常の授業以外で接点のない学生との学年を超えたつながりができることもこのプログラムの魅力の一つです。

使用言語

主として日本語。主たる交流相手は、タイの大学で日本語を学ぶ学生です。これまで国際交流に興味はあったものの、いま一步踏み出せなかった人でも、これをきっかけに国境を越えた交流を楽しみ、「国際化」の動きに物怖じしない自信につなげてください。タイでは、日本文化が大好きで日本に関心を寄せている学生たちが待っています。ただし、日常生活・見学先はもちろん、訪問先企業では、ある程度英語が必要な場合があります。また、タイ語の履修者は、ぜひ、滞在中にタイ語でのコミュニケーションにも挑戦してみてください。

派遣プログラムについて

上記目的のため、現地の文化社会を知るための講義やワークショップに参加するほか、現地で活躍する先輩の講演・懇談会の予定もあります。

また、タイの文化に触れるための観光を含みます。観光では、タイの学生たちの企画・提案するツアーで市内観光をするアクティビティがあります。少人数に分かれてタイの学生たちと市内をめぐるのはとても安心して楽しめる経験です。

また、タイの学生たちと市外に遠出する観光も行います。行き先は、検討中です。2024 年度はアユタヤ遺跡でした。

滞在中は、本プログラム参加学生の一人ひとりに日本語学科の学生が「バディ」としてつきます。親しい交流を通じて、忘れがたい経験ができますし、日常を安心して過ごせます。得がたい友情を築くことができるでしょう。

現地の医療は非常に質が高く、研修先の最寄りの病院では日本語が話せる医師・医療通訳などがいるので、いざというときも安心して診療を受けることができます。現地にある明治大学アセアンセンターの支援もあり安心です。

一般的な、安全管理・健康管理については事前学習で指導するほか、現地でも最新状況に応じてアセアンセンターによるオリエンテーションを行います。また、現地の形態電話会社の SIM を購入してスマホを利用する方法や大学での WiFi (eduroam が利用可能) についても、事前学習やオリエンテーションの際に説明します。アセアンセンターでの WiFi もありますし、現地では、不便なくネット利用できます。その点も心配無用です。

派遣先・交流大学について

本プログラムでは、インドシナ半島の中央に位置するタイの大学と交流を行います。交流プログラムへの積極的な参加は成績評価に十分に反映させます。

シーナカリンウィロート大学 (SWU) は、首都バンコクにあり、シリントン王女が大学院を修了なさったことでも知られる名門の国立大学です。駐在員らが多数居住する閑静な住宅街に隣接する大学で治安上も不安がありません。

URL : <http://en.hu.swu.ac.th/>

この大学内には「明治大学アセアンセンター」があり、さまざまな留学のサポートを行ってくれます。本プログラムでも、オリエンテーションをはじめ、日々のふり返りなどで施設を利用します。とても頼りになる場所です。

URL : <https://www.meiji.ac.jp/cip/international/aseancenter.html>

事前学習・受け入れプログラムについて

留学に先立ち、春学期定期試験終了後に事前の集中講義を実施します (出席必須)。

<u>ガイダンス</u>	5 月 17 日 (土)	プログラム全体についての説明・顔合わせ
<u>事前学習</u>	5 月 24 日 (土)	アセアン、タイに関する講義、健康管理・危機管理について
	8 月 1 日 (金)・4 日 (月)・5 日 (火)	その他、グループごとにプレゼン準備など
<u>帰国報告</u>	10 月中に実施予定	事後成果報告 (全員参加)

単位と評価方法

事前学習における活動状況 (30%)、派遣プログラムの様々なアクティビティへの参加 (50%)、帰国後の成果報告 (帰国報告) 及びレポート作成 (20%) をあわせて「国際交流」2 単位 (通年扱い) の単位を付与します。

「国際交流」科目は履修上限単位数に含まれないので、他の科目で上限に達していても履修できます。

プログラムの費用・助成金について

費用（概算）：約 231,000 円 （対象者には学部助成あり ※）

事前振込：7 月上旬予定（学部助成は後日お振込み）

ア）上記参加費に含まれるもの

- ☐ ホテル滞在費（朝食含む） 約 40,000 円（9,100 バーツ）
- ☐ 航空運賃（空港使用料・海外空港税・燃油加算税・出入国税を含む） 約 167,000 円
- ☐ 受入機関（SWU）研修費 約 24,000 円
※SWU 学生との市内観光（約 4,500 円）、市外観光（約 4,500 円）を含む
- ☐ 手配手数料

イ）費用に含まれないもの

- ☐ 現地での食費（朝食以外）、細かな交通費、その他雑費
お小遣い等（30,000 円程度）
- ☐ 自宅⇄羽田空港の交通費
- ☐ 現地交通費（見学先への公共交通機関利用など）
- ☐ 海外旅行保険（5,000～10,000 円）
※本学指定の保険への加入が必須です。

- ・参加人数、為替レート、燃油サーチャージにより変動の可能性があります。
- ・最終的な支払い金額は、決定次第、お知らせします。
- ・7 月上旬（予定）、明治大学が指定する銀行口座へ振り込んでください。振込先口座や締切日は、参加が決定した学生にのみ別途お知らせします。

※ 学部助成について（在学中 2 回まで）

学部から「国際交流事業への実習料助成」（実際の参加費用・渡航費により助成金額が異なる）を受けられます。
対象者には別途お知らせします。

派遣予定日程表

月日	予定	滞在方法
8 月 25 日（月）	8 月 25 日（月） 午前 8 時頃、羽田空港集合、出発前の案内 10:55 出発（日本航空 JL031 便利用予定） ⇒ 15:25 バンコク到着 / 公共交通機関でホテルへ移動	バンコク市内 ホテル
8 月 26 日（火）～9 月 6 日（土）	【異文化交流に関する内容】 シーナカリンウィロート大学にて研修 ・現地学生とタイ語・タイ文化を学習 ・日本文化社会の紹介プレゼンテーション（予定） ・日タイ双方の文化に関する合同調査発表 【観光】 SWU 学生との市内観光・近郊（行先未定）の観光 （2024 年度はアユタヤ遺跡など） 【キャリア形成に関わる内容】（以下を予定） 校友による講演・懇談会を予定	
9 月 7 日（日）	帰国日 22:05 バンコク出発（日本航空 JL034 便利用予定） ⇒ 9 月 8 日（月） 06:20 羽田空港到着、空港にて解散	

宿泊先

バンコク市内 SWU 周辺 ホテル（朝食：有、キッチン設備：無、原則として相部屋）

引率について

バンコクでの滞在期間を通じて学部教員が引率します。
現地「明治大学アセアンセンター」によるサポートがあります。

応募から参加までの流れ

ガイダンス動画	担当教員によるガイダンスが、オンデマンド動画として用意してあります。過去のプログラムの様子も紹介していますので、ぜひ参考にしてください。 下記 URL または 右の QR コードからアクセスし、視聴してください： https://meiji-univ.ap.panopto.com/Panopto/Pages/Viewer.aspx?id=58ca6cb0-0280-4a09-a691-b2ac00564857&start=0	 ガイダンス動画 QR コード
応募方法	Oh-o!Meiji のアンケートの「国際交流（タイ）応募フォーム【追加募集】」から応募してください。	
応募期間	締切：5月7日（水）正午まで	
選考方法	応募フォームの回答内容と面接によって選考。交流への意欲や協調性、留学への意欲を重視します。この他、TOEIC スコア等、2 年生以上は GPA も参考にします。	
面接 （原則、対面）	5 月 9 日（金）または 5 月 12 日（月）12 時 30 分～15 時 00 分 面接は 30 分程度の予定です。応募フォームにて、面接に参加可能な日付と時間帯を選択してください。上記の日時で都合がつかない方は応募フォームにその旨を記載してください。	
選考結果発表	5 月 13 日（火）Oh-o!Meiji にてお知らせ	
参加申込	合格者のうち、正式に参加を申し込む者は、「参加申込書」、「誓約書」、「パスポートのコピー」を所定の期日までに情報コミュニケーション学部事務室に提出してください。 ※参加申込書提出後は、原則として自己都合による参加辞退は認められません。キャンセル料金が発生する可能性がありますので注意してください。	
履修登録	上記の参加申込手続きを終えた者については、学部事務室で「国際交流（タイ）」の履修登録を行います。各自で履修登録を行う必要はありません。	

その他

- ・感染症拡大の影響や政変、大規模災害など不測の事態が生じ、渡航が不可能になった場合には、その部分の学習について日本における代替講義・演習に代えるか、またはプログラム自体が中止となる可能性があります。
- ・プログラム参加中に写真・ビデオ撮影をします。撮影した画像・映像は、明治大学の広報活動に使用されることがあります。申し込みをした時点で、その旨同意したものとみなします。
- ・次年度募集時に、参加者向け説明会にて報告をお願いすることがあります。
- ・「国際交流」は、派遣先が異なれば在学中複数回履修することができます。また、日程上に明らかな支障がない場合に限り、年間に複数回の履修も可能です。

情報コミュニケーション学部 「国際交流」ホームページ	http://www.meiji.ac.jp/infocom/office/shorttermexchange.html ※最新の情報については、ホームページから確認してください。	
問い合わせ先	情報コミュニケーション学部事務室 03-3296-4262 / infocom@mics.meiji.ac.jp	